

三菱重工は長射程ミサイル生産をするな！

防衛省は配備をするな！ 10.26 栄街頭宣伝

三菱重工小牧北工場では現在射程 1000km 以上の長射程ミサイルを製造・開発しています。防衛省によると、12 式地对艦誘導弾能力向上型を 2026 年 3 月に熊本の健軍駐屯地に 2027 年には静岡の富士駐屯地に配備、2027 年度からは艦発射形を横須賀基地所属の護衛艦「てるづき」に、空発射形を百里基地所属の F2 で運用、としています。また高速滑空弾は 2025 年度に富士駐屯地に配備、2026 年度には上富良野駐屯地、えびの駐屯地に運用部隊を編成するとしています。まさに配備ラッシュです。

長射程ミサイルの製造と配備は周辺諸国への脅威と挑発です。対話ではなく、軍事力による威圧を意味します。また「有事」となれば、兵器工場は軍事施設として真っ先に狙われてしまいます。

また「平時」でも「重要経済安保情報の保護及び活用に関する法律」などで、国が指定した情報の「漏洩」が疑われた場合を想定した刑罰が設けられ、民間企業内での仕事と、仕事に関係した活動（労働組合の活動や内部告発など）に大きな制限が加えられる危険性があります。長射程ミサイルの製造と配備はとても危険なことです。ぜひ一緒に反対の声をあげましょう！

呼びかけ：不戦へのネットワーク

☎ 050-3593-5130 ✉ husen@jca.apc.org

10 月 26 日(日)

栄スカイル前

16:00~17:00



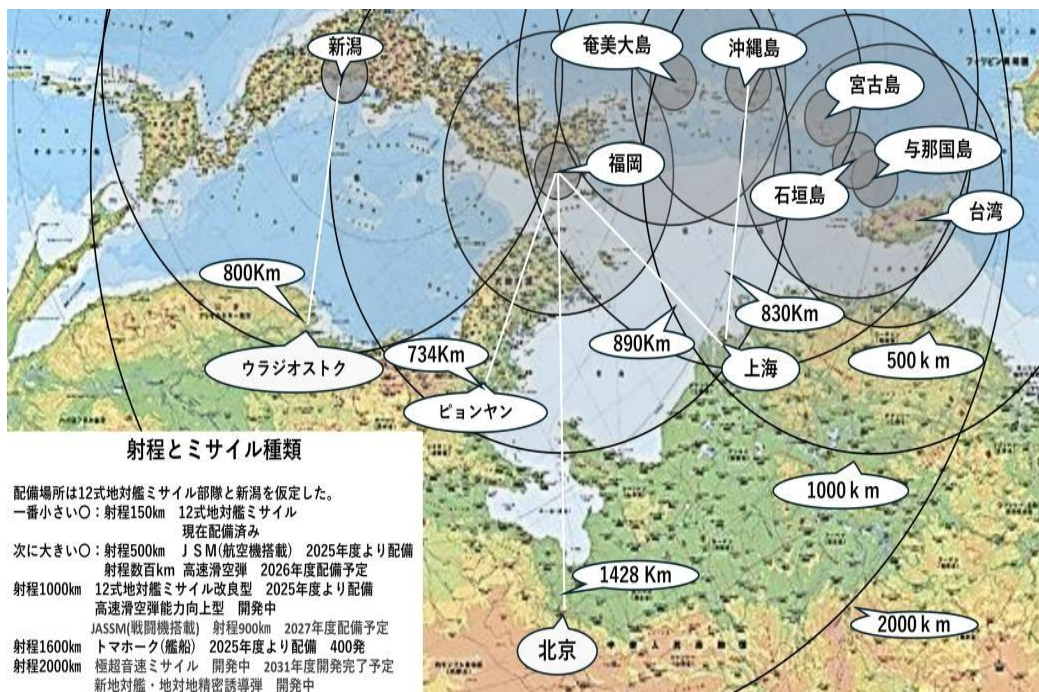
○中国・ロシア・朝鮮への脅威とさらなる軍拡を招く長射程ミサイルの製造と配備反対！

防衛省が2025年度中に配備を計画している12式地対艦ミサイル改良型の射程は約1000kmと言われています。これは下の図で分かるように、福岡からは上海、ピョンヤン(平壤)まで、新潟からはウラジオストクまで届く能力です。

またアメリカから購入するトマホークミサイルは北京まで届き、開発中の新地対艦・地対地精密誘導弾は射程2000kmと言われています。

これらは攻撃ミサイルに他なりません。軍事的脅威を周辺国に与え、さらなる軍拡と軍事的緊張をもたらします。製造と配備に反対しましょう！

愛知県は長射程ミサイルの製造(複数あります)、次期 戦闘機の製造を三菱



危険なミサイル製造は今すぐ **STOP!**
と抗議の声をあげましょう！

◇中谷防衛大臣(国会事務所)◇

TEL 03(3508)7486 FAX03(3592)9032

◇防衛省◇

メールフォーム



◇三菱重工小牧北工場

メールフォーム



(小牧北・南)が引き受け、また知多郡武豊町にある日油で火薬の充填が行われることになっています。長射程ミサイルの大部分と戦闘機の大部分が愛知県で製造されています。

愛知県と三菱重工は兵器製造により「死の商人」となりつつあります。政府は兵器の海外輸出を積極的に推進しています。

兵器産業による経済の軍事化と企業の死の商人化にも
NO! の声を上げましょう！

呼びかけ：不戦へのネットワーク

050-3593-5130 husen@jca.apc.org